阿知須町広報

No. 207　この広報紙は毎月1回各ご家庭にもれなく配布

昭和44年2月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場

印刷阿知須砂合 よしの印刷

医師にかかるときは……必ず国民健康保険証を病院窓口でお見せください……

寄付2件

先般、松永ハルミさん（源河）がおなくなりになりましたが、夫為雄さんから義興政として一金1千円が、社会福祉協議会庫業資金に寄付されました。

故人のごめい福をお祈りいたします。

小古郷部落にある老人クラブ第一和老会、第二和老会から、雑きん数枚が中 小学校に寄付されました。

今月の納税

固定資産税
国保保険税
国民年金保険料

所得税＝個人事業税＝個人住民税

申告相談は2月26日 27日の両日に

申告書の提出は3月15日までに

所得税、個人事業税、住民税の申告相談日は、今月26日、27日の両日に実施されます。三税の申告相談は昨年と同様、所得税、個人事業税、住民税の申告が所得税の確定申告に一本化され、その手続きが簡単になっていますから、所得税の確定申告を提出すれば、事業税、住民税の申告は提出する必要がありません。

また申告のときの記入事項は、昨年とほぼ同じですから「申告書の書き方」などをよく読まれて、間違いのないように記入してください。所得税の確定申告書を提出しなければならない方のうち、今月26日、27日に申告相談日が税務署からのはがきにより指定されている方は、ぜひその日にお出向きください。

次に申告書の提出期限は3月15日までとなっていますので、必ずこの日までに提出してください。この期限を過ぎますと加算税という余分な税金を納めなければなりませんので、特にご注意ください。

なお、所得税の確定申告を要しない方は、従来どおり事業税、住民税の申告を3月15日までに、県税事務所および町税務課に提出していただくことになっています。

そこで「町県民税」の申告相談を次の日程により行ないますので、該当日には、必ず申告をすまされますようお願いいたします。

なお、受け付け時間は、いずれも午前9時から午後4時までです また申告相談の会場は町議会議場で行ないますが、都合によって町公民館に変更する場合もありますので、その旨お含みください。

なお、つぎの日にどうしても都合がつかない方は、その週の土曜日（小古郷、鴨生原を除く）の午前11時30分までにご足労くださいますよう申しそえます。

2月24日（月） 青畑、引野、仙在、向井関
2月25日（火） 源河、河内、椹川、野口
2月28日（金） 井関、赤迫、浜表
3月3日（月） 旦全区、岡
3月4日（火） 岩倉全区
3月5日（水） 飛石、および砂谷全区
3月6日（木） 浜、寺河内、西条、中村
3月7日（金） 細田および東条全区
3月10日（月） 小古郷および鴨生原全区
3月11・12日 小古郷、鴨生原の方でまだ済んでいない方

源泉還付申告は 早目に……

源泉徴収所得税の払い戻しを受けようとする方は、2月末日ごろまでに申告書を提出してください。申告書を提出される場合は、住所氏名および支払いを受ける郵便局名を明確に記入してください。また申告書に添付しなければならない書類は、次のとおりです。

源泉徴収票、生命保険料払い込み証明書（一契約が9千円以上のものについてのみ）損害保険料証明書、国民年金保険料証明書などとなっています。なお、ご不明な点については、町税務課へお問い合せください。

◇ ◆ ◇

信号無視は大変危険です。「わたる前 信号よく見て 車みて」わたりましょう。

本町で初の信号機ともる

岩見屋～真藤金物店間 一方通行に

かねてから百90号線と阿知須駅通り線の交差点に取り付け中であった信号機がこのほど完成し、1月23日、午前10時から点灯されました。

この交差点は、国道をめける車と商店街に出入りする車など、激しい車のゆききや、通勤、通学に多くの人が利用され、また5差路など非常に危険でした。

完成したこの信号機は、国道側に取り付けてあるのは、側面信号機といって、バスや大型車の後ろからでも信号機が見易いように、背面にもついている最新式のものです。車の往来の激しい百90号線の「背」の長さは、駅通り線側よりも3倍長く、車の流れがよくなるよう配慮されています。

この信号機の点灯時間は、午前6時30分から午後9時までとなっていますが、信号機がついて目が浅いせいか、まだ信号を無視して、横断される人がいて非常に危険であります。

本町ではじめて信号機が点灯されました。

この交差点は、国道をめける車と商店街に出入りする車など、激しい車のゆききや、通勤、通学に多くの人が利用され、また5差路など非常に危険でした。

完成したこの信号機は、国道側に取り付けてあるのは、側面信号機といって、バスや大型車の後ろからでも信号機が見易いように、背面にもついている最新式のものです。車の往来の激しい百90号線の「背」の長さは、駅通り線側よりも3倍長く、車の流れがよくなるよう配慮されています。

この信号機の点灯時間は、午前6時30分から午後9時までとなっていますが、信号機がついて目が浅いせいか、まだ信号を無視して、横断される人がいて非常に危険であったときは、1位がガンで脳卒中、2位ガン、3位心臓病という順序です。いずれにしても日本国民の死因の大半は、成人病といわれるこの三つの病気がしめています。この死因を年令別に見ると35歳から54歳までの人を対象としたところによると第1位が脳卒中、2位ガン、3位心臓病という順序です。

日本人の死因を昭和27年から調査

そこで山口県にもガン検診車を設け、各市町村を巡回しています が、今回本町でも山口大学と中国新聞社の後援で、胃の集団検診をおこなうことになりました。

大丈夫？あなたの健康は

胃の一斉検診（無料）すすんで受診を

心臓病は高令層に多いようです。

申し込みは 各区長さんまで

申し込みしめ切り 2月14日午前中まで

受診注意事項

◎検査当日の朝食はもとより、水も飲まないでください。

◎透視撮影のため上半身は裸体となりますので、なるべく軽装にしてください。

◎検査前にバリウムを飲んでいただきますが、すべて係員に従ってください。

以上のことを守っていただかないと誤診の恐れがありますので十分注意してください。

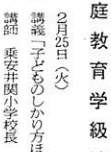
なお受診される方が定員より多いときは、はじめて受診を希望される方を優先いたします。

＊次回の家庭教育学級は＊

2月18日（火） 講義「よい本の与え方読ませ方」 講師 多想阿知須中学校長

2月25日（火） 講義「子どものしかり方ほめ方」 講師 乗安井関小学校長

お茶、菓子など飲食一切は検査がすむまでしないこと。



寒風ついて出ぞめ式

重永さんらを表彰

恒例の消防出ぞめ式が、新春の風が冷たい5日、阿小校校庭で行なわれました。消防団員は校庭入口で、町長中尾町長は ことしも阿知須町の平和のため軍水俊治（第1分団）渋木保俊（第1分団）元消防団員 桝田光男 団長の観閲をうけ入場割り競技をご披ろういたしました。

なお当日表彰された方は次のとおり（敬称略）

町長表彰 成績彰

・**20年勤続** 石川隆輔 岡田歳一（以上第1分団部長）山本与一（第2分団部長）古川哲也（第2分団）古谷忠（第2分団）

・**15年勤続** 臼井昭祐（第1分団）大田信三（第2分団）

▼**感謝状** 元消防団部長 伊藤正夫

▼**県消防協会長表彰**

・**功績彰** 臼井昭祐（第1分団）大田信三（第2分団）

・**35年勤続** 須崎弥十（第1分団長）

・**30年勤続** 中田光人（第1分団副団長）

"備えあれば憂いなし„とか。ことしも三好団長以下60名の団員は、被害を最少限にくいとめようと努力されています。

火災は"出して消すより出さない工夫„が大事です。くれぐれも火の元にはご注意を…。

被害を最少限にくいとめていただきたい」と訓辞。次いで町長から表彰や消防庁長官からの表彰が中尾町長から団員に伝達されました。

そして消防ポンプ基本操法6鈴割り競技をご披ろういたしました。

保育所の入所申請は2月10日(月)までです。希望される方は手続きがすみましたか。

第16回町内親ぼく囲碁大会は2月9日(日)午前9時からです。ふるってご参加を。

交通事故にあわないと断言できますか

≪1日1円で万一に備えよう≫

あなたは交通事故にあわないと断言できますか。「走るきょう器」とか「交通戦争」という物騒な言葉が飛び出す世の中です。あなたやあなたの家族だって、いつ事故にあうかわかりません。

町ではいま、1日1円、年額にして 360円というわずかな金額で、万一の交通事故にそなえていただくために、昭和44年度の交通災害共済の会員を募集しています。加入しようと思われる方は、区長さんに配布してあります申し込み書に必要事項を記入され申し込んでください。

町では昨年からこの事業を行なっていますが 昨年は2.700人が加入されました。このうち単車に乗って死亡された人、自転車で転んでケガをされた人、自動車に乗っていて追突されムチ打ち症になった人、バイクに乗っていて乗用車と衝突して顔にケガをされた人などに、62万5千円の見舞金をおくりました。

皆さん、交通事故の危険をいつも感じながら生活している状態です。ちゅうちょされることなく、会員に加入されることをおすすめいたします。不幸にして交通事故にあわれた皆さんのために、物心両面の痛手を少しでも軽くしていただくために…。

昭和44年度の交通共済会員募集

会員の資格

阿知須町に住民登録または外国人登録されている方ならどなたでも会員になることができます。

保険料はひとり年額360円、有効期間は44年4月1日から45年3月31日までです。

加入はできるだけ世帯単位（個人でも結構です）「交通災害共済加入申込書兼会員台帳」に必要な事項を記入して、保険料をそえて申し込んでください。

共済見舞金はけがの程度によって次の見舞金が支給されます

◇死亡の場合…60万円　◇1年以上の治療を要するけが…15万円　◇6カ月以上の治療を要するけが…10万円　◇3カ月以上の治療を要するけが…5万円　◇2カ月以上の治療を要するけが…3万円　◇1カ月以上の治療を要するけが…1万5千円　◇1週間以上の治療を要するけが…5千円　**事故が発生したときは**…もし万一事故にあわれたときは、町役場総務課にお知らせください。提出していただく書類をさし上げます。

健全財政を貫いた一般会計

7百70余万円を次年度へ

1月定例町議会で認定をうけた昭和42年度の決算書によると、一般会計は41年度同様黒字で次年度へ繰越すことができました。しかし町民の負担をふやさずに運営してきた国民健康保険事業特別会計は74万9千円を、また簡易水道事業特別会計には94万3千円を一般会計から繰り入れてバランスをとりました。

一般会計では継続事業であった岡山霊びょうや、農免道路が完成した都市計画街路事業、道路舗装工事など大きな事業が行なわれながら、7百70余万円を繰り越すことができたことは、喜ばしい限りです。これは合理的なつかい方や補助金の確保に努力した結果だといえましょう。ここにそのあらましを報告いたします。

町の台所を見る

昭和42年度決算書から

収入は213.679.693円

支出は205.942.099円

一般会計から

収入で一番大きいものは、やはり皆さんから納めていただいている町税で、全体の30%を占めています。町税の内訳は別表(1)のとおりとなっており、現年度分の収納率は99%以上という良い成績でした。次に収入全体の7%を占めています県支出金では、県谷地区かんがい排水工事をはじめ、農免道路旦北道路事業などに補助を受けました。また国庫支出金では都市計画街路事業に1千5百余万円の補助を受けたのをはじめ、教育費関係などに補助をうけ収入全体の10%に当たります。

このほかおもなものとして青畑工事にともなう墓地整理事業債に1千5百20万円、都市計画街路事業にともなう同事業債に3百40万円がおもなもので、このような事業のため借り入れたお金は収入全体の11%です。

次に収入全体の7%を占めている町税で、全体の30%を占めています。町税の内訳は別表(1)のとおりとなっており、現年度分の収納率は99%以上という良い成績でした。次に収入全体の7%を占めています県支出金では、県谷地区かんがい排水工事をはじめ、農免道路旦北道路事業などに補助を受けました。また国庫支出金では都市計画街路事業に1千5百余万円の補助を受けたのをはじめ、教育費関係などに補助をうけ収入全体の10%に当たります。

このほかおもなものとして青畑工事にともなう墓地整理事業債に1千5百20万円、都市計画街路事業にともなう同事業債に3百40万円がおもなもので、このような事業のため借り入れたお金は収入全体の11%です。

農林水産業費 農免道路工事関係をはじめ、青畑林道工事などにあてられました。

総務費 職員の人件費や需用費がおもなもので、その他、選挙関係や戸籍関係に当てられました。

教育費 小、中学校の需用費や備品購入や給食関係などに当てられました。

民生費 保育所、老人クラブをはじめ遺族関係などに当てられました。

議会費 議員報酬など人件費におもにあてられました。

次に道路の新設などの建設事業や災害復旧工事に要した投資的経費は、1億1千2百88万8千円で42年度歳出総額の54・9%を占め町民1人当り1万4千円になりました。これを全国の平均と山口県とを比較してみますと全国平均41・1%、山口県では44・5%となっています。

次に職員の給与、議員等の報酬などに支払った人件費は、4千5百62万4千円にのぼっています。これは歳出総額の22・2%にあたる人間となるよう努力することを誓います」と答辞をのべられました。続いて記念植樹の目録が織田典子さん（織南）から中尾町長に贈呈され力強く「県民の歌」を合唱し式を閉じました。

続いて西川貞一先生（宇部市）の「成人者の自覚」と題してユーモアをまじえての有意義な講演をきき、そのあと記念撮影。楽しい会食に入りました。

ことしから婦人会にかわって町連合青年団が中心となり早朝から会場に出向いて、受付付けなどにも積極的に協力。会食の途中からコーラスが流れ、また青年団の音頭で、なごみ深い歌を全員で合唱するなど、「新成人者」の前途を祝して、前進り光明が開しました。

消防費 団員の人件費や防火用水工事などにあてられました。

商工費 商店街の街路灯工事がおもなものでした。

衛生費 おもに岡山霊びょう工事に要したもので工事代やロッカーなどに当てられました。

土木費 都市計画街路事業の橋りょう工事をはじめ、町内の道路舗装、宇部線踏み切り付け替え工事などにあてられました。

農林水産業費 農免道路工事関係をはじめ、青畑林道工事などにあてられました。

総務費 職員の人件費や需用費がおもなもので、その他、選挙関係や戸籍関係に当てられました。

教育費 小、中学校の需用費や備品購入や給食関係などに当てられました。

民生費 保育所、老人クラブをはじめ遺族関係などに当てられました。

議会費 議員報酬など人件費におもにあてられました。

町民税は1人当り2千7百85円

町を動かす原動力となるのは、やはり皆さんから収めていただいている町税と、地方交付税の二つです。地方交付税は町面積、人口などにより国から一定額の交付を受けます。

町税の内訳は別表(1)のとおりですが、収入済額では、41年度に比べて7百39万円の増となり、町民1人当りでは、2千7百85円（法人税を除く個人分のみ）を納めていただいたことになります。

事業費は1人当り1万4千円

次に道路の新設などの建設事業や災害復旧工事に要した投資的経費は、1億1千2百88万8千円で42年度歳出総額の54・9%を占め町民1人当り1万4千円になりました。これを全国の平均と山口県とを比較してみますと全国平均41・1%、山口県では44・5%となっています。

次に職員の給与、議員等の報酬などに支払った人件費は、4千5百62万4千円にのぼっています。これは歳出総額の22・2%にあたる人間となるよう努力することを誓います」と答辞をのべられました。続いて記念植樹の目録が織田典子さん（織南）から中尾町長に贈呈され力強く「県民の歌」を合唱し式を閉じました。

続いて西川貞一先生（宇部市）の「成人者の自覚」と題してユーモアをまじえての有意義な講演をきき、そのあと記念撮影。楽しい会食に入りました。

ことしから婦人会にかわって町連合青年団が中心となり早朝から会場に出向いて、受付付けなどにも積極的に協力。会食の途中からコーラスが流れ、また青年団の音頭で、なごみ深い歌を全員で合唱するなど、「新成人者」の前途を祝して、前進り光明が開しました。

国保会計から

国民健康保険事業会計の収入のほとんどは、皆さんから納めていただいている保険税と国からの補助金です。補助金は定まった額で国から交付されますから、この事業が円滑に運営されるかどうかは保険税を完納されるかどうかにかかっているわけです。昭和42年度の保険税は1千52万円あり、収入全体の42%を占め、1人当り4千百59円納めていただきました。

次に国からの補助金は1千3百46万9千90円で、収入全体の54%に当ります。そこで1人当りに計算いたしますと5千71円の補助を受けたことになります。

なお一般会計から74万9千円を繰り入れるなど苦しい財政運営でした。

歳出の部

支出のほとんどは、お医者さんに支払う診察代で2千2百64万5千円にのぼり、支出全体の92%を占めました。これはこの事業会計から支払ったお金のみで、皆さん方が病院窓口で支払われたお金を合わせますと3千2百44万5千4百1円という高い額になりました。

そこで国会計から1人当りお医者さんに支払ったお金は8千5百26円でした。また、1年間に皆さん方がお医者さんにかかられた件数は9千9百68件にのぼり、1件当りの額は3千2百56円ということになります。

簡水会計から

歳入の部

分担金及び負担金償還金にあてるため、受益者からの分担金で百2万4千円あり収入全体の17%を占めました。

使用料および手数料これは給水料金で4百8万8千8百10円にのぼり、収入全体の67%を占めました。これを1戸給家庭でみますと1年間7千4百7円となり、月あたりでは6百17円の給水料金を払っていただいたことになります。

歳出の部

総務費　人件費がおもなもので、支出全体の24%にあたります。

事業費　河内部落に第3水源池を設置し、この工事代や原材料などがおもなもので支出全体の47%にあたります。

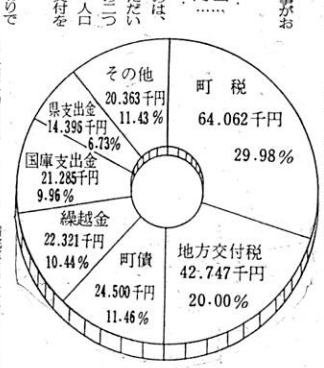
186人がめでたく成人に

青年団が積極的に協力

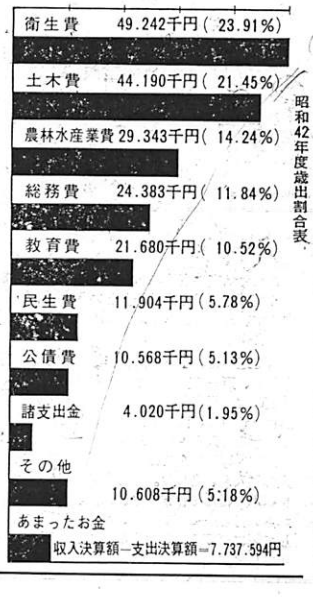
阿知須町で、ことしの満20歳になられ、新たに「おとな」の仲間入りをされる人百86人これらの人の前途を祝福する成人式典が「成人の日」の1月15日阿中校体育館において晴れやかに行なわれました。

希望に燃え、元気はつらつとした「新成人者」は、やや緊張した表情で受付けをすませ、会場は「若さ」に包まれていました。

中尾町長は「成人の日を迎えられ、限りない希望に胸をふくらませ将来を固く決意せられた皆さんには、何もこわくない若さがあり、尊い未来があります。根性をもって困難の壁を打破ってゆくなど、「新成人者」の前途を祝しました。



昭和42年度歳入割合表



昭和42年度歳出割合表

第1表　町税の比率及び収納状況　単位円

税目	調定額	収入済額	収納率%
1 町民税	24.628.781	24.075.109	99.4
2 固定資産税	25.626.859	24.771.006	96.7
3 軽自動車税	2.248.158	2.183.250	99.7
4 たばこ消費税	6.912.490	6.912.490	100
5 電気ガス税	3.176.955	3.176.955	100
6 木材引取税	14.658	9.658	65.9
7 都市計画税	2.981.040	2.933.740	99.3
合計	65.588.941	64.062.208	99.4

※収納率は現年度分のみ

国民健康保険事業特別会計決算書

歳入 款	調定額	収入済額	歳出 款	予算現額	支出済額
国民健康保険税	11.046.246	10.527.450	総務費	1.466.000	1.411.131
使用料及び手数料	2.460	2.460	保険給付費	24.417.000	22.860.788
国庫支出金	13.469.090	13.469.090	保険施設費	595.000	558.578
県支出金	70.000	70.000	公債費	1.000	0
繰入金	749.123	749.123	諸支出金	51.000	50.000
諸収入	62.374	62.374	予備費	500.000	0
歳入合計	25.399.293	24.880.497	歳出合計	27.030.000	24.880.497

単位円

簡易水道事業特別会計決算書

歳入 款	調定額	収入済額	歳出 款	予算現額	支出済額
分担金及び負担金	1.024.000	1.024.000	総務費	1.538.000	1.494.229
使用料及び手数料	4.088.810	4.088.810	事業費	3.336.000	2865.019
繰入金	943.945	943.945	公債費	1.728.000	1.727.376
諸収入	29.869	29.869	歳出合計	6.602.000	6.086.624
歳入合計	6.086.624	6.086.624			

単位円

税は1人当り4.159円

診察代1人当り8.526円

慶弔録

婚姻

おめでとうございます
この喜びをいつまでも

◉高橋史男　千葉市栄川町
博子（旧姓潮崎）　南祝
◉長沢明正　東京都小金井市
智子（旧姓岡村）　北祝
◉藤田栄　吉敷郡秋穂町
肇子（旧姓松崎）　浜表
◉坂野哲雄　南祝
菊子（旧姓植村）　宇部市善和
◉小林敏雄　青畑
安子（旧姓早瀬）　飛石
◉小林亮明　宇部市川上
恵美子（旧姓中村）　浜表
◉井上一男　山口市嘉川
千代子（旧姓松崎）　浜表
◉村上義照　山口市佐山
節子（旧姓木村）　引野

出生

おめでとうございます
ご健康をお祈りします

父の氏名	続柄	子の名	生年月日	部落
下野昭	長男	正明	12.21	岩前
板垣長年	長女	恵美	12.25	青畑
福永章	2男	大三公	12.29	岩西前
田中賢一	長女	文枝	1.5	向井関
浜西主税	2女	康子	1.5	織南
松崎正雄	長女	恵子	1.12	浜表
山根章	長女	百恵	1.4	中村

死亡

おくやみ申し上げます

氏名	死亡年月日	年令	部落
村重明治	43.12.24	74	南祝
松永ハルミ	12.31	49	河源
末永助一	44.1.1	85	飛石
芥川谷男	1.6	73	引野
田中豊助	1.7	61	砂三
縄吉武雄	1.16	43	小東
中村ミツコ	1.19	68	岩辻
小野久一	1.20	69	野口
川崎弘勝	長男	修 12.30	浜表
国光日出生	2女	志摩 1.8	砂三
井上武	2男	勇二 1.12	旦北
河崎鴻	長女	貴子 1.16	源河